

学校教育目標 「未来をひらく浜小の子」～遊ぶ 学ぶ 助け合う～



浜小だより

夏休み号

NO. 5

茅ヶ崎市立浜須賀小学校 TEL 85-1184

令和3年7月19日 校長 松永 忠弘

「飛び出さな！！」 ～自分の命は、自分で守る～

通学路の工事現場箇所についてPTAよりご連絡をいただき、急きょ7月16日（金）にメール配信をいたしました。その他の場所でも大型車両や工事車両が頻繁に通行しているところがあるようです。夏休み中も、引き続きご家庭で話題にさせていただき、ご注意をお願いいたします。



明日から夏休みに入りますが、ここ最近の子どもたちの登下校の様子、放課後遊んでいる様子を見ると非常に心配です。6月に実施いたしました懇談会の際も、各学級の担任より「登下校の仕方」（走らない、広がらない、飛び出さない）について、ご協力をお願いをさせていただきました。

先月28日には、コロナ禍で実施できなかった推進協による下校パトロールが1年ぶりに行われました。推進協の皆さまをはじめ、PTA本部役員の方々が15人ほど集まり、子どもたちの下校の時間に合わせて通学路のポイントに立ち、見守りや声かけをしてくださいました。実施後の振り返りでは、こんな感想が出されました。「校門を出てすぐ広がって歩いている。大きなトラックが出入りして危ない。」「登校時より下校時の方が危ない。急いで帰ろうとして、点滅信号でも走って渡っている。」「雨の日は、もっと気をつけなければいけない。」「狭い道に大きな車の通行が多い。」「帰ってから自転車で戻って来る子がスピードを出している危ない。」・・・

近隣市町でも児童生徒の道路での死傷事故がたびたび報道されています。交通事故は「対岸の火事」では決してありません。つい先日、通ってはいけない駐車場を通過（近道になっています）車とぶつかりそうになったり、登校前、サッカーをしていた児童のボールが大通り（バス通り）に転がってしまい、それを取ろうとしてトラックにひかれそうになったりするということがありました。

学校でも、交通安全について継続して指導してまいります。夏休み中、ご家庭でも、道路の渡り方、自転車の乗り方、友だちとの遊び方など、今一度お話しくさいますようお願いいたします。夏休み明け、全校児童が、怪我なく事故なく登校できることを願っています。

これまで暑い日も寒い日も雨の日も風の日も、子どもたちの登下校の見守りをしてくださいました地域の皆さま、民児協見守り隊の皆さま、PTA見守りスタッフの皆さまに心より感謝申し上げます。



「PTA よいごみ袋、スーパーの袋寄贈」

このたび、PTAより教室で使用する「ごみ袋」「スーパーの袋」を寄贈いただきました。これまでは、各ご家庭にご協力をお願いしておりましたが、今年度は、夏休み明けよりPTAより寄贈いただいたものを使わせていただきます。無駄に使うことなく大切に利用させていただきます。心より感謝申し上げます。